

2026
令和8年
10月号

広報

TAKKO
たっこ

第37回北奥羽ナニャドヤラ大会

8月18日、岩手県洋野町大野地区中心街及び大野小学校校庭で第37回北奥羽ナニャドヤラ大会が開催され、一般参加の部で田子町ナニャドヤラ保存会が最優秀賞を受賞しました。詳しくは3ページをご覧ください。

[CONTENTS]

●今月の話題…………… 2

第10回相米慎二監督映画祭り

●トピックス…………… 3

田子中学校男子バレーボール部表敬訪問

第37回北奥羽ナニャドヤラ大会最優秀賞 ほか

●お知らせ…………… 6

●公民館情報…………… 10

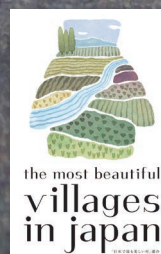
第12回たっこグルメマラソン ほか

●図書館情報…………… 11

本を読んでみませんか？ 敬老の日 読書のすすめ

●情報スクランブル…………… 12

学校の話 学校の話 たっここども園 ほか



第10回

相米慎二監督 映画祭り



見どころを紹介する田畑さん（左）と奥寺さん



田畑さん（左）と奥寺さん



開催に向けてのメッセージに見入る来場者



相米監督の撮影秘話や思い出話で盛り上がるトークショー



大勢の観客でにぎわう会場



抽選会の様子

8月22日、タプコピアンプラザホールで「第10回相米慎二監督映画祭り」が開催されました。これは、相米地区にある先祖の墓で眠る、映画監督故相米慎二さんの魅力をたくさんの方々を知ってもらおうと、町の主催で平成26年度から行われているもので、今回で10回目を迎えました。

開場すると、ホールロビーには映画祭りを楽しみにしていた来場者が次々と入場し、相米監督作品の映画ポスターや関係者から寄せられたメッセージに足を止めた。開演を待つ姿が見られました。上映時間が近づくと、来場者はホールへ移動し、会場は徐々ににぎわいを見せました。

今回上映された作品は、相米監督が1993年に手掛けた映画「お引越し」です。来場者は、スクリーンに映し出される作品をじっくりと鑑賞し、相米監督の世界観を楽しみました。

上映後には、「お引越し」で主演・脚本家デビューし

た田畑智子さんと奥寺佐渡子さん、映画監督の原弘弘さんをゲストに迎え、また、当時読売テレビ放送の社員で映画制作に携わった藤門浩之さんに急きょ登壇いただき、映画監督の榎戸耕史さんと富樫森さんを聞き手にお願ひし、トークショーが行われました。撮影当時の思い出や監督の人柄、映画制作に込められた思いなどについて語られ、会場は貴重なエピソードに耳を傾ける参加者の熱気に包まれました。田畑さんは、当時は演技経験が全くなかったそうで、「小学6年生の夏に経験した撮影が、自身にとって大きな経験になった」と振り返りました。

トークショー終了後には抽選会が行われ、田子牛とたつこにんにくのほか、田畑さんと奥寺さんのサイン色紙などが贈られました。今回の映画祭りには町内外から約400人が来場し、会場は大いに盛り上がりしました。

田子中学校男子バレーボール部表敬訪問

(※写真1)

7月30日、田子中学校男子バレーボール部が山本晴美町長のもとを訪れ、これまでの大会結果や東北大会への出場を報告しました。

選手たちは、日頃の練習で培った成果を発揮し、7月25・26日に開催された第77回青森県中学校体育大会夏季大会で見事準優勝し、72年ぶりの東北大会出場という快挙を成し遂げました。

報告では、選手から大会に向けた抱負を述べ、「自分たちが目標にしていた東北大会出場を目指して、声出しやチーム力の向上を中心に日々の練習に取り組んできた。大会本番はうまくいかないプレーがたくさんあったが、チーム一丸で目標に向かい思いっきりプレーすることができた。東北大会では、自分たちの強みを活かして、一戦でも多くいい結果を残したい」と決意を語りました。

山本町長は選手たちのこれまでの努力をたたえ、「自分たちがこれまでやってきた日頃の練習の成果を十分に発揮し、自信をもって大会に臨んでいただきたい」と激励しました。

第15回田子大盆踊り大会

(※写真2)

8月15日、田子町中央コミュニティ広場で第15回田子大盆踊り大会が開催されました。同実行委員会(佐藤裕一実行委員長)が主催するこの大会は、毎年お盆の時期に開催され、県外からも多くの方が参加されています。

今年は約270人が参加し、会場に設けられたやぐらを囲むように大きな踊りの輪が広がりました。浴衣や着物に身を包んだ参加者は、田子町ナニヤドヤラ保存会による歌と太鼓に合わせて、約1時間にわたって踊りを楽しみました。太鼓の音が会場に響く中、参加

者はそれぞれのペースで踊りながら、盆踊りの時間を楽しんでいた。

会場では、家族や友人と一緒に参加する姿も見られ、踊りの輪には多くの人が加わりました。やぐらを中心に応がった大きな輪と、会場を包む歌や太鼓の音が、夏の夜を盛り上げました。

第37回北奥羽ナニヤドヤラ大会最優秀賞

(※写真3)

8月18日、岩手県洋野町大野地区中心街及び大野小学校校庭で第37回北奥羽ナニヤドヤラ大会が開催され、一般参加の部で田子町ナニヤドヤラ保存会が最優秀賞を受賞しました。

同大会は、北奥羽地域に受け継がれてきた伝統芸能『ナニヤドヤラ』を次世代へ継承するとともに、地域を越えた交流を深め、伝統文化を生かした地域の活性化につなげることを目的に開催され、大会では、各団



(写真2) 多くの参加者が踊りを披露する様子



(写真1) 田子中学校男子バレーボール部の選手たち

体の踊りや唄・太鼓、チームワークなどについて、総合的な観点から審査が行われます。

当日は、各地域から多くの踊り手が集結し、一般参加の部に13チーム、329名が参加したほか、各部門を合わせると全24チーム、746名の踊り手が集まった盛大な大会となり、街頭での流し踊りや、特設ステージでの舞台審査、各地域の特色ある踊りが披露され、会場は華やかな熱気に包まれました。

田子町ナニヤドヤラ保存会の最優秀賞受賞は、今回で通算8回目となり、これまで積み重ねてきた練習の成果と踊りや唄、太鼓の調和が高く評価された結果となりました。

敬老祝い金贈呈式

(※写真4・5)

8月24日、佐野ナミさん(袖平)の満103歳をお祝いするため、みろく苑で

敬老祝い金贈呈式が行われました。贈呈式では、山本町長からお祝いの言葉と花束が贈られ、ご家族と一緒に長寿を祝いました。

佐野さんは、大正12年8月に岩手県三戸郡金田一村(現三戸市)でお生まれになり、現在はデイサービスに通いながら、食べ物は何でも食べ、規則正しい生活をし、ご自宅で穏やかに暮らしていらつしやいます。

また、8月31日には中村チセさん(館越)の満103歳、高沢ヤエさん(雀ヶ平)の満101歳を祝う敬老祝い金贈呈式が行われました。

現在、田子町では100歳以上の方が、佐野さん、中村さん、高沢さんを含めて11名となっています。

みんなですすめよう交通安全青森県キャラバン隊

(※写真6)

8月28日、田子小学校で交通安全青森県キャラバン

隊が来校し、田子町に向けた県知事メッセージ伝達式が執り行われました。この活動は、田子町交通安全母の会連合会が、広く町民の交通安全に対するモラルとマナーの向上を図ることを目的として実施しているものです。

県知事メッセージは、青森県交通安全母の会連合会長から山本町長へ伝達されました。山本町長からは、「この活動を通じて、町民の皆様が交通安全の意識を持っていただき、町内で事故等が起きないよう、しっかりと取り組んでいきたい」とあいさつがありました。

伝達式後には、田子小学校の2・3年生を対象に交通安全教室が行われました。各種体験コーナーでは、反射材の効果を体験できる「リフレクボックス」や、エアバッグを使って衝撃を体験できる「シートベルトコンビンサー」などが設けられ、楽しみながら交通安全の大切さについて学ぶ児童たちの姿が見られました。



(写真4) 高沢ヤエさん(中央)



(写真3) 田子町ナニヤドヤラ保存会の皆さん



(写真5) 佐野ナミさん(中央)

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆ハウス建設中です。

大村優太隊員です。来年の就農に向けて現在ビニールハウスを建設中です。就業後や休日の時間を使って一人コツコツと進めておりまして、8月末時点でとりあえず1棟分のアーチパイプを建て終えました。



全部で4棟建てる予定ですが、なかなか骨の折れる作業で日々必死です。やってみてわかることも多々あり、いろいろな方の苦労や頑張りがあって、やっと農業が成り立つのだと身に沁みて感じております。体を壊さないように引き続き頑張ります。

◆TAKKO LABO (夏) 終了しました！

吉村悠司隊員です。今年3回目の「TAKKO LABO」を開催しました！第6回となる今回は、昨年に続き、子どもたちが夏を思いきり楽しめるイベントとして、水遊びを中心に、スプラッシュアートやウォーターライダーなど、さまざまなプログラムを実施しました！当日は、濃霧でひんやりとした天気でしたが、暑さや熱中症の心配が少ない良い気候でした！中学生や関西からの大学生ボランティアの皆さんにも運営に協力いただき、参加した皆さんにとって、夏の楽しい思い出となる一日をつくることができました！



◆北奥羽ナニヤドヤラ大会

こんにちは！大西隊員です。8月18日、岩手県洋野町で開催された、第37回北奥羽ナニヤドヤラ大会へ取材に伺いました。東北各地のナニヤドヤラ団体が一堂に会し、それぞれの地域が誇る伝統を披露しました。



田子町からは、田子町ナニヤドヤラ保存会が出演。日頃の練習の成果を存分に発揮し、堂々たる演舞を披露しました。そして見事、田子町が今年度の最優秀賞に輝きました！伝統を守り、次世代へつないでいく皆さんの熱い気持ちに感動いたしました。

最優秀賞、本当におめでとうございます！

◆料理コンテストで優良賞をいただきました！

川原隊員です。8月はイベント盛りだくさんの1カ月でしたね！今月は「第6回農産物料理コンテスト」に参加しました。今回のテーマは「たっこにんにくとあべどりを使った料理」。私は、にんにくとあべどりに田子町の夏野菜を加えたアヒージョを作り、優良賞をいただきました！町外からも多くの方が参加し、創意工夫あふれる料理が並ぶ中、地元食材の新たな可能性を感じられるコンテストとなりました！レシピは、後日HPで公開予定です。ぜひご家庭でも作ってみてください！



たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

第6回田子町農産物料理コンテスト (※写真7)

8月29日、文化観光交流施設みろく館で、第6回田子町農産物料理コンテストの最終審査が行われました。このコンテストは、田子町の農産物の新たな食べ方やおいしさを広く伝えていくために、町と田子町農産物美人華プロジェクト委員会が主催し、(株)阿部繁孝商店田子工場が共催して開催し

たものです。

今回は、「田子町産にんにく」を使用するとともに、「あべどり」主要7品目（もも肉、むね肉、ささみ、きも、すなぎも、手羽もと、手羽先）のいずれか1品以上を使用するというテーマで募集し、田子町内外から全20品のレシピが寄せられました。その中から一次審査を通過した10品が、最終審査に選出されました。コンテストでは、鶏肉と

たつぷりのにんにくを使った煮込み料理や、チヨコレートソースに黒にんにくを使用したものなど、趣向を凝らした品々が審査されました。



今回出品された料理は、SNSや町ホームページ等で公開されるほか、レシピ集が製作される予定です。



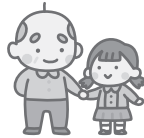
(写真6) 時速5キロの衝撃体験



(写真7) 審査の様子

令和8年度田子町顕彰状伝達式の開催について

例年開催しておりました「田子町敬老会」は、諸般の事情により中止となりましたが、本町の発展にご尽力いただいている高齢者の方々のご長寿を祝福し、「田子町顕彰状伝達式」を下記により開催することといたしました。対象となられる方には個別にご案内しております。



◎田子町顕彰状伝達式

▼顕彰対象者

令和8年4月1日から令和9年3月31日までに

- ① 88歳になられる方
- ② ご夫婦ともに88歳以上になられる方々
- ③ 100歳になられる方

▼日時 10月20日(火) 午前10時～11時

▼場所 中央公民館ホール

問 役場住民課福祉グループ(山内) ☎20-7119

田子町農地パトロール実施のお知らせ

田子町農業委員会では、遊休農地の把握と発生防止、農地の無断転用防止を図り、農地の確保と有効利用を目的に、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロール(利用状況調査)を実施します。

調査のために農地に立ち入ることがありますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

なお、調査員は、腕章や名札等を身に付けて調査を行います。

また、草刈り等を行い農地の保全に努め、遊休農地の解消にご協力くださいますようお願い申し上げます。

▼実施時期 10月～11月

▼実施場所 町内全域

問 田子町農業委員会 ☎20-7120



三戸地区衛生センター(し尿処理施設)受け入れ停止のお知らせ

三戸地区衛生センターでは施設の補修工事の実施に伴い、11月2日(月)から11月5日(木)までの期間、し尿及び浄化槽汚泥の受入を停止します。

ご迷惑をお掛けいたしますが、受入停止期間中のし尿等のくみ取り依頼はなるべく避けていただきますようお願いいたします。

11月6日(金)からは通常どおりの受入となります。

問 三戸地区クリーンセンター ☎25-2113

町では冬期間の居住サービス入居者を募集します

この居住サービスは、独立して生活することに不安のある高齢者を対象に、一時的に居室を提供し、安心して生活できるように支援するものです。



▼対象者

① 町内に住所がある、概ね65歳以上の単身世帯、高齢夫婦世帯など

② 自立生活が可能で、地域性や住環境、身体状況等により独立した生活に不安のある方

※ 次の方は入居できません

- イ 自立しているが、介助なしでは外出できない方
- ロ 階段の昇り降りのできない方

▼居室数

せせらぎの郷2階(町立田子診療所隣り) 個室9室
けやき(グループホームけやき荘後ろ) 個室2室

▼入居期間(予定)

12月1日から3カ月(延長も可)

▼受付期限 10月16日(金)まで

▼提出書類(下記の書類を揃えてせせらぎの郷へ提出してください)

- 居住サービス業務部門利用申請書
- 居住サービス業務部門利用対象者記録(調査)表
- 誓約書

※ 書類はせせらぎの郷に備え付けています。

▼その他 入居決定については、調査・審査の後個別に通知します。利用料金は収入に応じて、14段階に分けられます。

問 役場地域包括支援課(せせらぎの郷)
(北田・白鳥) ☎20-7100

令和8年度「終活セミナー」のお知らせ

町では下記のとおり、終活セミナーを開催します。

安心して老後を過ごすために、元気なうちから備えておけることについてセミナーを通じて一緒に考えてみませんか?

▼日時 10月24日(土) 午後2時～3時30分

▼対象者 終活に関心のある方どなたでも

▼場所 田子町中央公民館ホール

▼内容 講演 テーマ「家族に安心を残す終活の第一歩」講師 日本サンライフ終身身元保証協会 理事 大西由里英氏

▼申込・問い合わせ先

役場地域包括支援課包括ケアグループ
(せせらぎの郷) ☎20-7100



令和8年度田子町林業従事者 就労支援事業費補助金

町では、林業従事者の雇用促進及び人材育成を図るため、必要な安全衛生教育、技能講習の受講費用等や林業新規就業者の安全装備品等の購入に要する経費に対し、一部を補助します。



なお、補助対象経費等により補助額が異なりますので、詳しくは役場産業振興課 1 次産業戦略推進グループまでお問い合わせください。

問 役場産業振興課 1 次産業戦略推進グループ (大橋)
☎ 20-7115

社会生活基本調査を実施します

総務省統計局 (青森県) では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、わたしたちが1日のうちどのくらいの時間を仕事、家事、地域での活動などに費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査し、仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施します。

10月上旬から中旬にかけて、下田子地区・塚ノ上ミ地区に調査員が伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

問 役場政策推進課政策推進グループ (栗木)
☎ 20-7127

社会生活基本調査 10月20日

令和8年度「全国労働衛生週間」を実施します！

全国労働衛生週間は、今年度で第77回を迎えます。今年度も10月1日から10月7日までを本週間、その前の9月1日から9月30日までを準備期間として展開します。

今年度のスローガンは「ひとりひとりが貴重な人材心も体も健やかに みんな生き生き健康職場」です。

この機会に労働衛生管理の大切さを見直し、それぞれの事業場に合った活動、健康づくりに取り組みましょう。

問 青森労働局労働基準部健康安全課
☎ 017-734-4113

あなたの「困ったな」、教えてください

9月から10月までの2カ月間は『行政相談月間』です

町民の皆様が毎日の暮らしの中で、役場の仕事に関する苦情や意見・要望などがあつた時に、身近な相談相手となるのは、行政相談委員 (総務大臣が委嘱) です。

道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど、役場の仕事について、

○苦情を直接申し出にくい

○要望があるが、どこに話をしたらよいかわからない

○制度や仕組みがわからない

○困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからないなど、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。



田子町の行政相談委員は、総務省から令和7年4月1日付けで委嘱された 宮村ちえ氏 です。

▼無料相談所開設日 10月13日 (火) 田子町役場

問 役場住民課住民環境グループ ☎ 20-7113

問 総務省行政相談センターきくみみ青森

☎ 0570-090110

〒030-0801 青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階

「中高年・シニアのための合同企業説明会」

45歳以上対象～参加費無料、予約不要、入退場自由～

中高年・シニアの雇用に積極的な企業の担当者が、会社概要・求人内容・お仕事の内容をご説明します。



ハローワーク・シルバー人材センター・産業雇用安定センター・カウンセリングのブースもあり、様々なご相談ができます。ミニセミナー「採用につながる応募書類のポイント」も同時開催します。

当説明会は雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。

▼参加対象者 45歳以上の就職活動中の方

▼参加企業 青森・八戸 各会場15社程度

▼会場・日時 ▽青森会場 11月9日 (月) アウガ5階 AV 多機能ホール ▽八戸会場 11月10日 (火) ユートリー1階 多目的大ホール A

※ いずれも午後1時30分～4時 (受付: 午後1時～3時)

問 ネクストキャリアセンターあおもり

☎ 017-723-6350

e-mail: chuukounen@ims-hirosaki.com

■ 労働委員会委員による労働相談会

労働者と事業者との間に生じた労働問題（解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

▼開催日時及び場所

開催日	時間	場所
10月4日（日）	10時～12時	弘前市総合学習センター
10月6日（火）	13時30分～15時30分	青森県労働委員会（東奥日報新町ビル4階）
10月18日（日）	10時～12時	ユートリー（八戸市）
10月25日（日）	10時～12時	青森県労働委員会
11月10日（火）	13時30分～15時30分	
11月15日（日）	10時～12時	
12月8日（火）	13時30分～15時30分	
12月20日（日）	10時～12時	

▼対象者 県内の労働者・事業主

▼対応者 青森県労働委員会委員

・青森県労働委員会とは……青森県の行政機関の一つ。労働問題について専門的知識を持つ、公益委員（弁護士等）、労働者委員（労働組合役員等）使用者委員（会社経営者等）で構成されており、中立・公正な立場で労働問題を解決する。

▼その他 費用無料、秘密厳守、随時受付（予約優先）

問 青森県労働委員会事務局

☎017-734-9832 FAX017-734-8311

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/roi/roi-sodankai.html>



■ 「看護のお仕事移動相談」を開催しています

青森県ナースセンターでは無料職業紹介事業として看護職の相談員が出向いて、看護職の皆様のお仕事探しをサポートしています。医療チームの一員である看護補助者に関する相談も開始いたしました。お気軽にお越しください。

▼開催日 10/14（水）・11/11（水）・12/9（水）
1/13（水）・2/10（水）・3/10（水）

▼場 所 ハローワーク八戸

▼時 間 午後1時～4時まで受付

※青森県ナースセンター（青森市）では月曜日から金曜日の午前9時～午後4時まで、来所・電話・メール等で相談を受け付けています。どうぞご利用ください。



問 公益社団法人青森県看護協会青森県ナースセンター
〒030-0822 青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ3階
☎017-723-4580 FAX 017-735-3836
メールアドレス: aomori@nurse-center.net

■ 青色申告特別控除の見直しについて（令和8年度税制改正）

令和8年度改正により、令和9年分確定申告以降、青色申告されている個人事業主等の方の青色申告特別控除の見直しが行われます。

令和9年分以降の確定申告で青色申告特別控除（75万円または65万円）を適用するためには、e-Taxの利用や複式簿記による記帳等が必要となることから、適用をご検討の方で対応がお済みでない場合は、お早めの準備をお願いします。



▼主な改正事項

- ・複式簿記による青色申告特別控除（75万円または65万円）の適用は、e-Taxが要件となります。
- ・簡易簿記による青色申告特別控除（10万円）の適用は、前々年の収入が1,000万円以下の方等に限定されます。

詳細につきましては、次のリンクURLからリーフレットをご確認願います。

◎【令和9年分確定申告から適用】優良な電子帳簿の保存又はデジタルシームレス保存により75万円の青色申告特別控除を適用しましょう！

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/kojin_jigyo/0026007-003_02.pdf

◎簡易簿記による10万円の青色申告特別控除を適用している皆様へ

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/kojin_jigyo/0026004-012.pdf

◎事業所得や不動産所得等のある方には帳簿の記帳・保存義務があります！

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/kojin_jigyo/0026007-003_01.pdf

問 八戸税務署個人課税第一部門 ☎0178-43-0143

■ 車検時における自動車税の納税証明書の提示省略について

自動車税の納付確認が電子化されているため、継続検査（車検）用の納税証明書の提示を省略することができます。

なお、納付情報がシステムに反映されるまで相応の日数を要するため、納付後、すぐ車検を受ける方は納税証明書が必要です。

また、パソコンまたはスマートフォンから「青森県車両継続検査実施可否判断システム」を利用することで、納税確認ができます。

詳しくは、県税事務所へお問い合わせいただくか、県ホームページをご覧ください。

問 青森県三八県税事務所 納税管理課

☎0178-27-4455



■ **司法書士と社会福祉士に聞いてみよう！
無料合同相談会** ～高齢者・障がい者のための成年
後見のこと、福祉のこと、登記・相続・遺言のこと～

▼日 時 11月7日(土) 午前10時～午後3時

▼場 所 八戸ポータルミュージアム「はっち」シアタ
ー1 (八戸市三日町11-1)

▼予 約 手話通訳対応相談のみ、10月22日(木) ま
でに事前予約が必要(手話通訳者付き相談受付 ☎01
7-775-1205 FAX017-774-7156)

▼相談員 司法書士、社会福祉士

▼主 催 公益社団法人成年後見センター・リーガル
サポート青森支部

▼共 催 青森県司法書士会、公益社団法人青森県社
会福祉士会(予定)

▼相談例 ▽ひとり暮らしの今後が心配だ。▽遺産分

割協議をしたいけれど、相続人の一人が認知症ででき
ない…。▽知的障害を持つ子どもの将来が心配。
▽遺言書をつくるにはどのようにすればいいのだろう。
▽相続登記手続きはどうすればいいのだろう…。
▽相続登記が義務化されたけれども登記ができない場
合にはどうすればいい？ ▽介護保険サービスや障がい
福祉サービスを受けるためにはどこに相談すればよい
の？

なお、相談は無料ですが具体的な手続き
が必要になる場合には、別途費用がかかり
ますので相談員にご確認ください。



問 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート
〒030-0861 青森市長島3-5-16
☎017-775-1205

SCRUM EIGHT 八戸圏域連携中枢都市圏 エイト 連携中枢都市圏の
八戸都市圏スクラム8 取り組みを紹介します！

令和8年度八戸圏域連携中枢都市圏
児童虐待防止研修会

▼対象者

(1)専門職向け研修 八戸圏域のこどもの保育・教育・
福祉・保健等の支援に関わる関係者(保育施設、学
校、児童福祉施設、障がい児施設、行政など)

(2)住民向けセミナー 八戸圏域の住民

▼内容 SS式イライラしない子育て法®(通称CPA)

◎専門職向け研修 児童虐待は「減らそう！(啓発)」
から「減らす！(防止)」時代へ

◎住民向けセミナー イライラしない子育て講座～子
どもの笑顔を守るコミュニケーションのコツ～

▼講師 一般社団法人青少年養育支援センター陽氣会
代表理事 杉江健二氏

▼開催日時 (1)専門職向け研修 11月6日(金) 午後
2時30分～4時30分 (2)住民向けセミナー 11月7
日(土) 午後1時30分～3時

▼開催場所 八戸市総合保健センター1階大ホール
(八戸市田向三丁目6番1号)

▼定員 各日100人程度

▼参加費(利用料) 無料

▼申込方法

(1)専門職向け研修 オンライン

(2)住民向けセミナー オンラインまたは、
申込先にメールかFAXまたは電話

▼申込期限 (1)専門職向け研修 10月23日(金)
(2)住民向けセミナー 10月28日(水)

▼申込・問い合わせ先
役場住民課子育て定住移住支援室 ☎23-0678

働き方・休み方改善コンサルタントを利用 しませんか？

青森労働局では、仕事と生活の調和(ワーク・ライ
フ・バランス)の実現のため、働き方や休み方の見直
しに取り組む企業に、専門家が無料でアドバイスや資
料提供等の支援を行います。

コンサルタントの利用を希望される方は、お手数で
すが、青森労働局ホームページよりお申し込みくださ
い。また、ご不明な点がございましたら、
青森労働局雇用環境・均等室にお問い合わせ
ください。



問 青森労働局雇用環境・均等室 ☎017-734-4211

人材確保等支援助成金(テレワークコース) のご案内

テレワークは、生産性向上、人材確保、エンゲー
ジメントやワークライフバランスなど、企業にとっても
労働者にとっても多岐にわたるメリットがあります。

テレワークを制度として導入・実施することで、人
材確保や雇用管理改善等の観点から効果をあげた中小
企業事業主(※)を支援します。

※テレワーク勤務を、既に導入済みで実施を拡大する
事業主も対象となります！

助成金の支給要件や申請方法等の詳細については、
厚生労働省ホームページをご確認いただき
か、青森労働局雇用環境・均等室へお問い
合わせください。



問 青森労働局雇用環境・均等室 ☎017-734-6651

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山市)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

第12回たっこグルメマラソン

8月30日、229スキーランド特設マラソンコースで第12回たっこグルメマラソンが開催され、県内外から約170名が参加しました。

当日は小雨が降る中で開催となりましたが、参加者は、3kmと8kmのコースでランニングやウォーキングをしながら、各ポイントで野菜などを受け取り、田子町の豊かな自然を駆け抜けました。

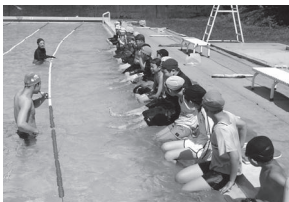
ゴール後は229ドーム内で、受け取った野菜や参加賞の田子牛でバーベキューを楽しみ、参加者にとって思い出に残る一日となりました。



令和8年度水泳教室

8月3日から5日の3日間、ヤクルト八戸スイミングスクールのインストラクター2名を講師に迎えて水泳教室が開催され、町内の小学4年生から6年生の児童20名が参加しました。児童たちは、一人ひとりの泳力や水泳経験に応じて2グループに分かれ、ビート板を使ったりしながら、クロールの手の動かし方や呼吸の仕方などを教わりました。

最終日の閉講式では、講師から認定証が手渡され、その後も自主的に泳いだり、遊んでいる児童が多く見られ、水泳教室が子どもたちにとって、水に親しみ、楽しさを感じる機会になったと思います。



みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●歴史講座

- ▽と き 10月12日(月)
午前8時15分～午後4時30分
- ▽ところ 町内(樫山方面)
- ▽内 容 秋のかきかけ川
～湯ノ沢の滝とかきかけの滝
- ▽参加費 無料(昼食代負担あり)
- ▽持ち物 筆記用具等
※10月5日(月)までの申込みが必要です。

●田子神楽養成講座

- ▽と き 10月9日(金)・22日(木)
午後7時～8時30分
- ▽ところ 中央公民館ホール・和室
- ▽対 象 小・中学生及び高校生
- ▽持ち物 扇

●フラワー教室

- ▽と き 10月27日(火) 午後7時～9時
- ▽ところ 上郷公民館研修室
- ▽参加費 3,000円程度
- ▽内 容 ハロウィンアレンジ
※10月19日(月)までの申込みが必要です。

●ナニヤドヤラ講座

- ▽と き 10月7日(水)・14日(水)・21日(水)
午後7時～9時
- ▽ところ 中央公民館ホール
- ▽参加費 無料
- ▽申込み 不要
※直接会場へお越しください。
- ▽対 象 小学生以上
※ただし、高校生以下の方は保護者同伴をお願いします。



●いけばな講座

- ▽と き 10月30日(金) 午後6時30分～8時30分
- ▽ところ 中央公民館研修室
- ▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
※今回は文化祭の作品展示準備作業となります。

※日程や内容を変更する場合があります。講座に関する情報は都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

本を読んでみませんか？ 敬老の日 読書のすすめ



●「心ゆたかに生涯読書」特集

▽期間

9月18日(金)～10月21日(水)

▽内容 「本を読むと若くなる」といわれます。読書が心の健康に役立つからです。本を読むことが頭の体操になるからです。今回は「心ゆたかに生涯読書」をテーマに、年齢を重ねてこそ楽しめる本

を集めて展示・貸出します。

○60代から100歳以上まで人生が楽しくなる「シニア推し活」のすすめ／和田秀樹

○老い方がわからない／門賀美央子

○祖父母の品格／板東眞理子

○台所で考えた／若竹千佐子 など



昨年の展示の様子

●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽期間 10月24日(土)から

※ 本がなくなり次第終了します。

▽対象 図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図書館カウンターでお作りください。

▽内容 「きょうの料理」「趣味の園芸」「やさいの時間」など図書館で購入し1年が経過した古雑誌や、除籍した古本などを決められた冊数だけ差し上げます。お持ちになる冊数を職員に教えてください。

図書館おやすみカレンダー

2026							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							
4	5	6	7	8	9	10							
11	12	13	14	15	16	17							
18	19	20	21	22	23	24							
25	26	27	28	29	30	31							

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

10月の図書館行事

▼10/21(水) 午前10時

セカンドブック／せせらぎの郷

▼10/24(土)～

古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▼10/27(火)～11/9(月)

読書週間

図書館休館日

月曜日、火曜日、祝日、
第2・第4木曜日(館内整理日)

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

新刊案内

●家政学、料理など

▽83歳の私を支える家仕事／590タ

▽ウー・ウェンの迷わない食べ方／596ウ

●歴史・時代小説

▽しあわせ／仕立屋お竜10／岡本さとる／913オ

▽菊むすび／花暦居酒屋ぜんや7／坂井希久子／913サ

▽桜ちらし／花暦居酒屋ぜんや8／坂井希久子／913サ

▽うぼっぽ同心終活指南4／坂岡真／913サ

▽小石川養生所青春譜／砂原浩太郎／913ス

▽罪人の刃／勘兵衛15／鈴木英治／913ス

▽徒目付失踪／勘兵衛16／鈴木英治／913ス

▽あんの決心／お勝手のあん14／柴田よしき／913シ

▽お救いさま／おやこ相談屋雑記帳9／野口卓／913ノ

▽おにがわらう／しゃばけ25／畠中恵／913ハ

▽黒い陰陽師／夢枕獏／913ユ

●ミステリー、警察小説

▽名探偵にさよならを／名探偵3／小西マサテル／913コ

▽ハヤブサ消防団2／池井戸潤／913イ

▽永遠の記憶／ガリレオ11／東野圭吾／913ヒ

▽誰何／伏見美紀／913フ

▽ジウ The Next／菅田哲也／913ホ

▽王国／湊かなえ／913ミ

●そのほかの小説など

▽月がきれいな夜に、誰かに思い出してほしかった／川代紗生／913カ

▽ミサゴの守る町／砥上裕将／913ト

▽プレゼント／伊坂幸太郎ほか／913プ

●エッセイ・手記など

▽怖い日常／松原タニシ／147マ

▽ほほえんで生きるための人生相談／美輪明宏／159ミ

▽むしろ映える日々／小林聡美／914コ

▽“幸せ”よりも“居心地”のよい生き方／養老孟司／914ヨ

■警察署コーナー



●国民スポーツ大会に伴う各種テロ対策について

「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」が青森県で開催されます。

選手や関係者を含め多くの方が来県されることから、会場やその周辺、公共交通機関などの人が多く集まる場所でのドローン等を飛行させた場合、落下等により参加者などに負傷者が出る恐れがあるため、ドローン等の飛行を自粛するようお願いいたします。

また、各会場や各種公共交通機関などで普段見かけないあやしい物を見つけた

■消防署コーナー



●住宅用火災警報器の維持管理をお願いします

▼交換時期について

・住宅用火災警報器は、古くなると部品の故障や電池切れ等により火災を感じしなくなることがあります。設置から最大10年を目安に交換しましょう。

・新しいもののへ交換した際は、本体の側面などに設置年月日を記入しましょう。

・電池切れの時は音声でお知らせするか、ピッピッピと音が鳴ります。

ときは、

○さわらない

○においを嗅がない

○動かさない

ことを心がけて、すぐに110番通報をお願いいたします。

●車内には、貴重品を置かないで！

6月以降、三戸警察署管内で車上ねらい等の盗難被害が断続的に発生しており、警戒を強化しています。施錠をしていた場合でも、ガラスを割って盗まれる可能性もあるため、貴重品は車内に放置しないようにしてください。

▼三戸警察署田子警察官駐在所

☎32-3109

・電池の寿命は機種によって異なりますので、本体裏側の表示をご確認ください。

▼管理について

・警報器にはこりやクモの巣が付くと火災を感じにくくなります。1年に1回は、乾いた布で拭き取りましょう。

▼作動テストについて

・1カ月に1回程度作動確認を実施しましょう。作動確認は、警報器のボタンを押す、ひもを引くなどして確認できます。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

■通報は『119』へ！

消防機関へ通報する時、まれに消防署へ直接電話される方がいらっしゃいます。119番に通報することで、より早く出動することができますので、ご協力をお願いします。



10月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (木)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	20 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
2 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	21 (水)	こども健診 (せせらぎの郷) 午後1:00～3:30
4 (日)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	23 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
6 (火)	介護職員初任者研修 (第5回) (せせらぎの郷) 午前9:45～午後5:05	24 (土)	終活セミナー (中央公民館) 午後2:00～3:30
9 (金)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	25 (日)	介護職員初任者研修 (第8回) (せせらぎの郷) 午前9:45～午後5:05
11 (日)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	27 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
13 (火)	介護職員初任者研修 (第6回) (せせらぎの郷) 午前9:45～午後5:05	28 (水)	特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00
16 (金)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	29 (木)	特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00
18 (日)	予防接種 (せせらぎの郷) 午後1:00～3:00	30 (金)	特定健診・がん検診 (上郷公民館) 午前7:30～9:00
	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30		生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
	介護職員初任者研修 (第7回) (せせらぎの郷) 午前9:45～午後5:05		

町の人口

令和8年8月31日現在

世帯数/2037 (+3)
人口/4504 (-10)
男/2171 (-5)
女/2333 (-5)
() 内は前月比です

誕生

●磯谷律貴 (康貴・美保) / 西館野

※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です

お悔やみ

●市村博子 (84歳) 柴倉

●山川芳穂 (74歳) 北側

●中村ニヤ子 (100歳) 夏坂

※ () 内は享年、() のあとは行政区です

【おわびと訂正】

広報たっこ9月号の「お悔やみ」欄の掲載内容に誤りがありました。

誤りの記載および正しい記載は次のとおりです。

(誤) 中村富男 (正) 村中富男

ご本人、ご遺族ならびに関係者の皆様に、深くおわび申し上げます。



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 学校の話 学校の話

●夏の思い出

「たつこども園夕涼み会」

7月11日、たつこども園で恒例の夕涼み会が開催されました。

当日はあいにくの空模様で開催が危ぶまれましたが、子どもたちの願いが通じたのか、夕方には雨も上がりました。園庭にやぐらが組まれ、色とりどりの提灯に明かりが灯ると、浴衣や甚平に身を包んだ子どもたちが目をキラキラと輝かせながら集まってきました。

園庭に並んだ屋台やゲームコーナーは大にぎわい。ひも引きや輪投げ、射的、金魚釣り、ヨーヨー釣りなど、どのコーナーも子どもたちの笑顔と歓声であふれていました。「まだかな」「何が当たるかな」とワクワクしながら順番を待つ姿がとても印象的でした。また、昨年引き続き登場した「ふわふわドーム」も大人気。順番や時間をしっかり守りながら、仲良く元気に遊ぶ子どもたちの成長した姿に、職員一同胸が熱くなりました。



食べ物の屋台では、事前に購入した食券をうれしそうに握りしめ、お気に入りのメニューと交換。用意していた当日券もすべて完売となる大盛況ぶりです。家族や友だちと一緒に、いつもとは一味違うお祭りならではの食事の時間を楽しんでいました。

夕涼み会のフィナーレを飾ったのは、連絡員のお父様方による打ち上げ花火です。雨上がりの澄んだ夜空に次々と大輪の花が咲き誇り、会場からは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。なお、今回披露できなかった盆踊りは、秋の運動会で元氣いっぱいにご披露する予定です。どうぞ楽しみにしててください。

地域の皆様や保護者の皆様のご協力のおかげで、事故もなく笑顔あふれる一日となりました。今年の夏の特別な思い出が、子どもたちの心の中に温かく残り続けることを願っています。

(原稿・画像提供 たつこども園)

俳句

指催眠掛け損ねたる赤トンボ やなな翠芳(孝芳)

赤トンボ孤独のわれに来てとまる 川村キエ

初コスモスいびつなれども力あり 山本一枝子

もの言えばうなづくは草赤とんぼ 中村磨也(忠亮)

手つかずの社は豊かに秋祭り 原秋月(菊次郎)

みろく吟社では会員を募集しています。俳句に興味のある方は、築田(☎090-2605-1974)までご連絡ください。

タプコピアン文芸

みろく吟社(会長 築田孝芳)

なかにさん 30. 栄養ドリンク



★疲れた時どうやって回復しますか? 尾形

TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

◎サポートセンター(月曜～金曜 午前9時～午後5時)

☎0120-557-759(祝日を除く)

加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。

◎故障受付(24時間) ☎0120-262-750

テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。





地域のつながり発見！

サロン紹介シリーズ

～話して(^o^) 笑って(^_^) つながって(^^)～



⑥ 北側&南側 合同サロン

7月は、ベジチェック&脳トレ&みろく館出前講座でした。
みろく館出前講座では、講師(たっこ郷土史デジタル保存会※)を迎え、昔の田子町の写真を大画面でみんなで鑑賞しました。
※たっこ郷土史デジタル保存会では、田子町内において無料で出前講座を行っています。

みろく館出前講座



当時に戻ったかのように参加者に笑顔が溢れ、懐かしさに浸りながら、楽しい時間を過ごしていました。

ベジチェック



野菜の摂取量を手のひらで測定します。

脳トレ



間違い探しなど、みんなで楽しく脳トレしました。

【サロン情報】

開催頻度	北側：年2回（今年度は終了） 南側：3ヶ月に1回程度 合同：年2回（今年度は終了）
場 所	にぎわい館
参 加 費	200円
申込方法	サロン担当者に申込み
参 加 者	北側：12人程度 南側：10人程度

サロン担当者から

北側・南側地区以外の方も参加できます。お気軽にお申し込みください。

あなたの地域や仲間同士でサロンを開催してみませんか？

担当：せせらぎの郷内 役場地域包括支援課 ☎20-7100 田子町社会福祉協議会 ☎32-4045

ありがとう！ みろく苑技能実習生 ニマさん、セカルさん

8月27日、役場公室で、みろく苑に勤められていたインドネシア出身の技能実習生、ニマさん(写真左から3人目)、セカルさん(同4人目)の帰国報告式が執り行われました。お二人は、令和5年10月からみろく苑にお勤めになり、3年間田子町のためにご尽力いただき、日々の業務を通して利用者の皆さんに寄り添い、介護の現場を支えてくださいました。帰国報告では、これまでの田子町での思い出を振り返りながら、お二人から、町民へ向けて感謝の言葉が述べられました。

